平成14年3月19日

マーケットスピード 新バージョン3.1リリース

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社(代表取締役:國重惇史、本社:東京都千代田区;以下「DLJディレクト」)は、4月上旬にリアルタイム株価自動更新ソフト「マーケットスピード」の新バージョン3.1をリリースいたします。

「マーケットスピード」は個人投資家向けトレーディングソフトとして初めて完全リアルタイムの株価自動更新機能を提供し、2000年5月のサービス開始以来、お客様の絶大なる支持を得てきました。また、2001年9月には「日経ネットトレーディング・エディターズ・チョイス賞」を受賞するなど、オンライントレードツールとしてトップクラスの評価を得ています。

現在3万人を超える登録ユーザーを抱え、DLJ ディレクトでの国内株式における約定件数のうち現物取引の70%、信用取引の82%(2001年2月実績)が「マーケットスピード」を通じて取引されるなど、DLJ ディレクトにおける最大の取引チャネルとなっています。取引においてはカバードワラントと米国株式にも対応しています。

今回のバージョンアップは、バージョン3.0を2001年9月にリリースして以来、約半年振りとなり、その間、コールセンター、電子メール、セミナーなどを通じて随時寄せられるお客様の要望からニーズの高いものを選定し対応いたしました。

DLJ ディレクトでは、ますます高度化するユーザーニーズに応えると同時に、時として相反する使いやすさの追求にも努力を払い、より広くより有効に個人投資家が活用できるようにいたしました。

新バージョンでは、主に次のような機能が対応されます(バージョン3.0までの機能 一覧は添付)。

市況情報/当日分の全歩み(約定時間、価格、出来高)の表示

該当銘柄の当日の出来状況をすべて数値で把握可能になります。

週足・月足のテクニカルチャート対応

中長期のテクニカル分析が可能になります。

ニュース検索機能追加

複数ニュースソースを対象に関連企業のニュースを銘柄コードから一括検索できるようになります。

登録銘柄方法の利便性向上

登録銘柄パターンの数が拡大するとともに、より簡単に登録ができるようになります。

注文機能の拡充

各種情報画面からの信用取引の注文や注文訂正、取消がワンタッチでできるようになります。

分足チャート機能の拡充

分足チャートはこれまで当日分のみの表示でしたが、2日分まで拡大し、前日終値を 示すラインを表示します。

ボリンジャー・バンドの追加

テクニカルチャートにお客様からの要望の強かったボリンジャーバンドを対応します。

デキメロの音源追加

ラジオたんぱアナウンサーや株式評論家にも参加いただき、一層バラエティに富ん だ内容になります。

その他今後のサービス追加への対応準備

外国為替関連の機能対応や電子帳票閲覧機能を予め装備し、今後開始を予定している各種サービスについて、各サービス開始時点で即対応可能としています。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。